

令和5年度 第19回新居浜市小・中学生科学奨励賞発表会

日時 令和6年1月6日（土）13時30分～16時
場所 愛媛県総合科学博物館 多目的ホール



開会式・閉会式・作品展



【開会式（開会挨拶）】

新居浜市教育委員会 高橋良光教育長の開会挨拶で始まりました。長い伝統のすばらしさとともに、3000もの作品の中から選ばれた熱意と根気ある観察・研究にお褒めの言葉をいただきました。



【表彰】

新居浜南ロータリークラブ 岡林義幸会長が、特選、優秀、入選の入賞作品48点（共同研究含む）とあかがね賞の表彰をしてくださいました。一人一人を大切に賞状の授与をしてくださいました。

あかがね賞

西中学校 1年 相田 友以奈

【あかがね賞表彰】

今までに特選、優秀を、合わせて5回受賞した児童生徒が対象です。今年度は1名受賞しました。科学奨励賞19年の歴史の中で11名しか達成していないすばらしい快挙です。



【閉会式（講評）】

審査委員代表から、「仮説を立て研究を深めたみなさんは研究者。」「『おやっ』を大切に。つまずきもあるがそれもいい。元に戻って考えながら、地道に。一つ一つ毎日の積み重ねです。」と小・中学生にエールをいただきました。



【閉会式（閉会挨拶）】

閉会に際し、新居浜ロータリークラブ 明星元会長は、以前の受賞者が納豆を一番おいしく食べるために混ぜる回数を研究した例を示され、「『なぜだろう』をつぶさず作品を完成させることは、将来のノーベル賞につながる。」とお話してくださいました。



【科学奨励賞受賞作品展】

受賞作品展が12月23日～1月6日まで多目的ホール前フロアで開催されました。冬休み期間中、たくさんの方々に見ていただきました。